

開発ツールと RTOS を標準添付した低価格な H8 評価ボードです！

これまでの評価ボードは...

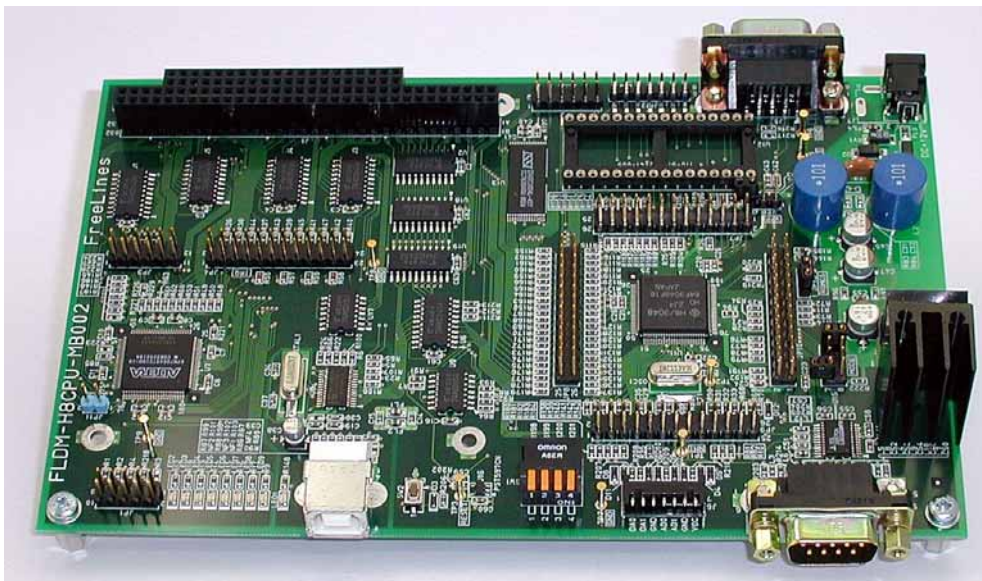
- ✓ 高性能でいろいろできそうだけど高価で買えない！
- ✓ 値段は安いけど CPU 以外にほとんど何も載っていないのでやりたい事ができない！
- ✓ 開発ツールや OS はユーザーが別に用意しなければならない！
- ✓ 使えるサンプルプログラムやドライバソースがない！
- ✓ 使いたいインターフェイスがない！



TOPPERS

そんな不満を持ったことはありませんか？

フリーラインズは販売会社ではなく、設計開発を主業務にする会社です。開発者が、自分で欲しかった評価ボードを形にしました。**開発ツールと OS を標準添付**し、サンプルプログラム（ドライバも含む）も**ソースコード公開**することで開発スピードの大幅アップが期待できます！



製品型名：FLDM-H8CPU-MB 税込価格：31,290 円（本体 29,800 円）

【特徴】

- ◆ CPU に日立 H8 3048F を使用
- ◆ PC/104 バスを搭載
- ◆ ホスト I/F に USB1.1 と RS-232C を搭載
- ◆ ROM ICE が利用可能
- ◆ RTOS に TOPPERS/JSP カーネルを標準添付
- ◆ 開発ツールに CygWin と gcc コンパイラを標準添付
- ◆ ドライバを含むすべてのソースコードを公開
- ◆ 高い拡張性と実用性、そして低価格を実現

【仕様】

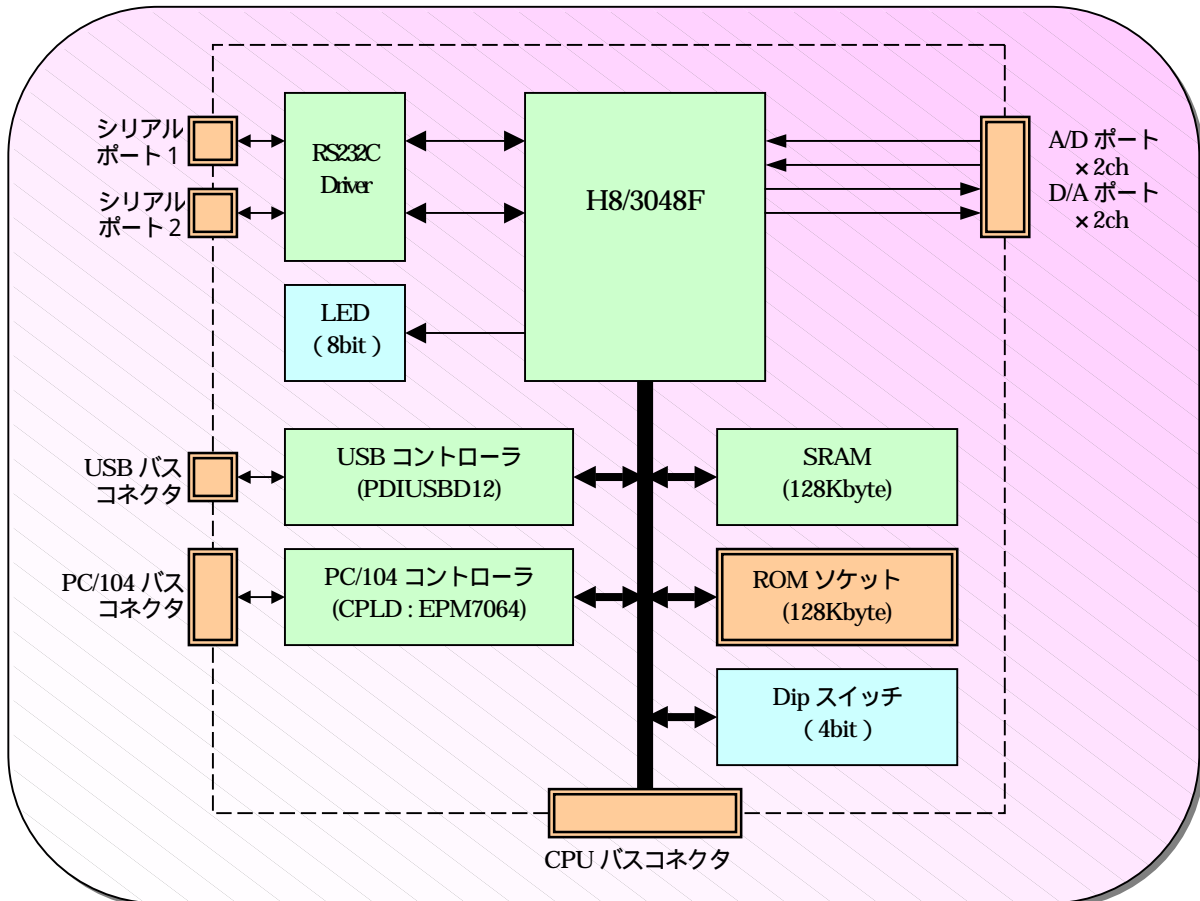
CPU	日立 HD64F3048F 内蔵 FlashROM 128Kbyte 内蔵 RAM 4Kbyte
SRAM	128Kbyte
ROM ソケット	128Kbyte/8bit バス用 ROM ICE 用、拡張 ROM に利用
LED	8bit
ディップスイッチ	4bit
外部 I/F ポート	PC/104 バス USB1.1 × 1ch RS-232C × 2ch A/D × 2ch, D/A × 2ch 全 CPU バスコネクタ
開発ツール	CygWin, gcc コンパイラ付属
ROM モニタ	ROM モニタ付属
OS	TOPPERS/JSP カーネル付属
サンプルソース	USB ターゲットドライバ USB Win/Linux ドライバ RS-232C ドライバ TOPPERS サンプルプログラム
電源	AC アダプタ付属

【販売およびお問い合わせ】

株式会社フリーラインズ
長野県小諸市赤坂 1-1-10
Mail info@freelines.co.jp
URL <http://www.freelines.co.jp>

販売およびお問い合わせは弊社ホームページの BBS、またはメールにてお願いいたします。

【ハードウェアブロック図】



) ROM ソケットはジャンパ設定で H8 の CS0 空間と CS5 空間にマッピングすることができます。ROM ICE 用のソケットとして利用したり、EEPROM などの CPU 外部の不揮発性メモリに使うことができます。

【添付ソフトウェア】

- ◆ TOPPERS/JSP カーネル (TOPPERS プロジェクトで開発されているフリーの μ iTRON です)
- ◆ GNU 開発ツール (gcc コンパイラ等)
- ◆ CygWin (RedHat 社提供の Windows 上で GNU ツールを使えるようにしたものです)
- ◆ ROM モニタ (弊社提供のシリアル接続の簡易デバッカです)
- ◆ H8 Flash ライター (弊社提供の H8 の内蔵 FlashROM 書き込みツールです)
- ◆ USB ライブラリ (弊社提供の TOPPERS から利用できる USB ライブラリです)
- ◆ USB ドライバ&テストプログラム (弊社提供の Windows と linux のデバイスドライバとテストプログラムです)
- ◆ サンプルプログラム (弊社提供のシリアルやタイマーを使ったサンプルなどです)
- ◆ CPLD 開発ツール (アルテラ社提供のハードウェアデザインツールです)
- ◆ AcrobatReader (アドビ社提供)

)アルテラ社提供の開発ツールと AcrobatReader 以外は弊社提供のソフトウェアも含めてすべてフリーソフトウェアですので、そのライセンスに従う限りにおいてソースコードを自由に利用することができます。

ソフトウェア開発は Windows 上の CygWin 環境から GNU 開発ツール (gcc コンパイラ) を使って行います。評価ボードの H8 内蔵 FlashROM には ROM モニタが書き込まれているので、実行ファイル (S フォーマットファイル) をハイパーターミナルなどのターミナルソフトを使って評価ボード上の SRAM にダウンロードして実行させることができます。ROM モニタはユーザープログラムのダウンロードや実行のほか、ブレークポイントの設定やメモリダンプなどの機能があります。デバッカが済んだユーザープログラムを H8 Flash ライターを使って H8 内蔵の FlashROM に書き込んで ROM モニタなしで直接実行させることも可能です。

また評価ボード上の CPLD は PC/104 バスの制御用に使用していますが、CPLD のデータもフリーソフトとして提供していますのでお客様でご自由に改変できます。CPLD の開発ツールとしてアルテラ社の QuartusII WebEdition も収録してあります。